

小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ



ふくしま おうえん たろう
福島を応援する「ペコ太郎」

ふくしま けん むかし おお じ しん
福島県では、昔**大きな地震**があったみたいだけど、今はどうなっているのかな？
しんぶん はいろ しより すい み むずか
ニュースや新聞では「**廃炉**」や「**処理水**」ってよく見るけど、なんだか難しそうだなあ…

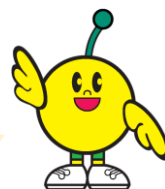
ふくしま ぎもん こた かたち
そんな福島について疑問に答える形でわかりやすくまとめているのが、

しょうちゅうがくせい む ぎもん まな ふっこう
「**小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ**」なんだ！

ぎもん わ さいご
10の疑問に分かれていて、最後には**クイズ**もあるよ。

みんな見てみてね！

しょうちゅうがくせい む
小中学生向け
10の疑問から学ぶ
ふくしま復興のあゆみ



ふくしま けん
復興シンボル
キャラクター
「キビタン」

10の疑問

- (1) 地震と津波の被害はどれくらいだったの？
- (2) 原子力災害はどんなものだったの？
- (3) 放射性物質ってなんだろう？
- (4) 廃炉作業ってなんだろう？
- (5) ALPS処理水ってなんだろう？
- (6) 避難指示等区域ってなんだろう？
- (7) 福島の食べ物はどうなったの？
- (8) 福島の観光はどうなったの？
- (9) 福島イノベーション・コースト構想ってなんだろう？
- (10) 風評被害ってなんだろう？

ページ一例

① 地震と津波の被害はどれくらいだったの？

2011年3月11日の地震は、マグニチュード9.0を記録し、国内観測史上最大級の地震だった。福島県では最大震度6強を記録し、地震で建物が崩れたり、土砂が崩れたりもした。海沿いの地域は、津波で大きな被害を受けた。

各地の震度と被害状況

津波被害：いわき市
津波被害：道志町

この地域で亡くなった人は、4,182人※（2026年5月1日時点）。そのうち、地震・津波が直接の原因で亡くなった人は1,605人、そのほか津波によって亡くなった方々もいた。また、その後の避難生活などで体調を崩して亡くなった方は2,351人で、このようにして亡くなったことを、「震災関連死」という。

※行方不明ではないが、生死が不明なものと推定されている220名を含む

④ 廃炉作業ってなんだろう？

原子力発電所は、今は「**廃炉**」に向けて作業が進められている。廃炉とは、原子力発電所の運転を停止して、解体することを目指す。今は、主に4つの作業に分けて進められている。全て終わるまでは、30年から40年かかるというわれている。

廃炉作業の内容

① 使用済燃料プールの燃料取り出し
使用済燃料のプールは、原子力発電所内にあり、燃料が燃え尽きたり、溶けたり、さまざまな放射性物質が漏れ出し、環境に汚染をもたらす。そのため、燃料を取り出し、安全な場所に保管する必要がある。2024年11月と2025年4月に計2回、使用済燃料の取り出しが行われる。

② 燃料デブリの取り出し
燃料デブリは、原子力発電所内にあり、燃料が燃え尽きたり、溶けたり、さまざまな放射性物質が漏れ出し、環境に汚染をもたらす。そのため、燃料を取り出し、安全な場所に保管する必要がある。2024年11月と2025年4月に計2回、燃料デブリの取り出しが行われる。

③ 汚染水対策
汚染水（ALPS）が燃料デブリに絡みつき、高い濃度の放射性物質を含んだ汚染水になる。この汚染水を地下深くに注入することで、放射性物質の漏れを防ぐ。2024年11月と2025年4月に計2回、汚染水の注入が行われる。

④ 廃炉作業の進捗
廃炉作業は、原子力発電所内にあり、燃料が燃え尽きたり、溶けたり、さまざまな放射性物質が漏れ出し、環境に汚染をもたらす。そのため、燃料を取り出し、安全な場所に保管する必要がある。2024年11月と2025年4月に計2回、燃料デブリの取り出しが行われる。

震災と原発事故から間もなく15年が経過し、風化が進む中で、若い世代への**記憶と教訓の継承**が課題となっています。未曾有の複合災害の記憶と教訓を「**自分事**」として捉え、復興に向けて挑戦を続ける本県の姿を学ぶきっかけを作るため、図や写真など多く使用し、復興の状況を**小中学生にも分かりやすく**まとめました。

【教育関係者様】…震災学習や探究学習等にご活用ください。

【保護者の皆様】…是非ご家族でご覧ください。

お問合せ先

福島県 企画調整部 復興・総合計画課 E-mail fukkoukeikaku@pref.fukushima.lg.jp